様式１

研究機器利用サポート制度（変更）申請書

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 申請年月日 | 令和４年４月○○日 | | | |
| 所　　　属 | 〇〇研究科　〇〇系学域（〇） | | 氏名 | ○○　○○ |
| 電話番号 | （内線）○○○○ | メールアドレス | ○○○○@yamaguchi-u.ac.jp | |
| 指導教員氏名 | |  | | |
| 利用予定の施設名 | | ○○○センター又は○○○施設 | | |
| 利用予定の研究機器名 | | ○○○○○○ | | |
| 利用予定の研究機器利用の有無 | | 利用予定の研究機器をこれまで利用したことがない   * （利用したことがない場合は，**□**枠内へ☑） | | |
| 利用予定の期間 | | 令和○年○月○日～令和○年○月○日 | | |
| 利用予定回数又は利用予定時間（支出予定額） | | 延べ○○回　又は  延べ○○時間（○○時間○○分×○回）  （合計○○，○○○円（単価×○○時間又は回）） | | |
| 利用目的　　　【記入例】 | | | | |
| 【研究概要】  　このたびは○○○の研究を目的とし，これまでの研究において課題となっていた○○○を明らかに（解決）するため○○○を実施する。  【研究機器の活用方法】  　○○○を明らかに（解決する）ため，これまで利用したことのない○○機器を用いて○○○を測定することで，○○○に有効か検証する。○○○に有効となれば，今後，同様の測定が増えることも考えられる。  【研究機器の利用拡大】  　この検証の結果，○○○に有効となった場合には，継続的な利用が想定される。また，○○○を研究している分野の利用が増える可能性も考えられる。  【研究力の向上】  　○○○の課題が明らかになる（解決する）ことで，○○○に繋がる（○○○分野の○○○の研究に貢献できる）可能性がある。  【その他】  　○○○○○○○。 | | | | |

※申請書は１ページとします。

※利用申請書の個人情報は，本制度以外の目的では使用しません。

※変更が生じた場合，変更箇所を２段書き（上段：変更前，下段：変更後）して提出してください。